

特定外来生物セアカゴケグモの確認について

令和6年8月1日(木)、伊勢崎市内において特定外来生物である「セアカゴケグモ」のメス1匹が確認されました。県内では、平成17年8月以降散発的に確認されており、今回で14例目となります。

発見された個体については、既に駆除しており、現在までに発見地点周辺から新たな個体は確認されていません。また、現在までに咬まれた人も確認されていません。

1 経過

○7月26日(金)

- ・伊勢崎市内の企業の倉庫内で、セアカゴケグモと疑われるクモ1匹を従業員が発見し、捕獲。

○8月1日(木)

- ・同企業が県自然環境課に連絡。
- ・専門家による同定(種名を調べる行為)の結果、セアカゴケグモ(メス)であることを確認。
- ・県自然環境課職員及び伊勢崎市職員が、発見地点及びその周辺における生息状況調査を実施した結果、新たな個体等は確認されなかった。

2 今後の対応

- 発見地点及びその周辺における生息の可能性を完全には排除できないため、引き続き伊勢崎市と連携して情報収集するとともに、住民に対して伊勢崎市から注意喚起を行う。

3 セアカゴケグモとは

- ・セアカゴケグモはオーストラリア原産のクモです。
メスは体長が1センチメートル程度、暗褐色又は黒色で、腹部背面に赤色の帯状の模様があり、毒を持っています。
オスに毒はありません。
- ・本来日本には生息しないクモですが、海外からの貨物等に付着して国内各地に侵入してきたと考えられています。
- ・基本的にはおとなしく攻撃性はありませんが、素手で触らないでください。
- ・駆除する場合は、市販の殺虫剤を噴霧する、熱湯をかける、靴で踏みつぶす等の方法があります。
- ・万が一咬まれてしまったときは、すみやかに医療機関を受診してください。

<参考：群馬県におけるセアカゴケグモの確認状況>

- | | | | |
|------|----------|------|------------|
| (1) | 平成17年8月 | 高崎市 | (成体8匹) |
| (2) | 平成25年1月 | 玉村町 | (幼体7匹、卵4塊) |
| (3) | 平成26年9月 | 高崎市 | (成体1匹) |
| (4) | 平成26年10月 | 伊勢崎市 | (成体1匹、卵2塊) |
| (5) | 平成27年11月 | みどり市 | (成体1匹) |
| (6) | 平成29年9月 | 伊勢崎市 | (成体1匹) |
| (7) | 令和元年7月 | 玉村町 | (成体1匹) |
| (8) | 令和2年6月 | 前橋市 | (成体1匹) |
| (9) | 令和3年8月 | みどり市 | (成体1匹) |
| (10) | 令和5年6月 | 太田市 | (成体1匹) |
| (11) | 令和5年9月 | 桐生市 | (成体2匹) |
| (12) | 令和6年2月 | 前橋市 | (成体1匹) |
| (13) | 令和6年5月 | 伊勢崎市 | (成体1匹) |



セアカゴケグモ (メス)

